

● 受験できる年齢 試験が始まる日の前日までに次の年齢であること。

- 一級…17歳9ヶ月以上 ●二級・二級（湖川小出力限定）・特殊…15歳9ヶ月以上

● 試験申請 財団法人 日本海洋レジャー安全・振興協会の各地方事務所で受け付けています。

試験開始日の20日前から7日前まで

● 受験必要書類

- 本籍の記載された住民票…本人記載のみ 1通
- 写真(縦4.5cm×3.5cm)…6ヶ月以内のもの 2枚
- 上級試験にステップアップされる方は、海技免状のコピー 1部

● 試験内容

1 身体検査

試験当日の試験会場において下記の項目について検査を行います。
眼鏡等必要なものを携帯してください。

(小型船舶操縦士身体検査証明書を提出した方は、当日視認等により簡易な検査のみを行います。)

【次の基準を満たしている必要があります。】

- ①視力…両目ともに0.6以上であること。(矯正可)
一眼の視力が0.6未満の場合、他眼の視力が0.6以上であり、かつ、その視野が左右150度以上であること
- ②弁色力…夜間において船舶の灯火の色を識別できること。
(赤・緑・白の灯色の識別について検査します)
- ③聴力…5m以上の距離で話声語(普通の大きさの声音)の弁別ができること。(補聴器可)
- ④疾病及び身体機能の障害…軽症で業務に支障をきたさないと認められること。
※身体検査について心配な方は最寄の地方事務所へご相談ください。

2 学科試験

【試験科目と試験時間】

- 一級…140分・64問
小型船舶操縦者の心得及び遵守事項(12問)、交通の方法(14問)、
運航(24問)、上級運航Ⅰ(8問)、上級運航Ⅱ(6問)
※上級運航Ⅰは海図作業がありますので、筆記用具以外に三角定規、デジバイダ、コンパスを準備してください。
- 二級…70分・50問
小型船舶操縦者の心得及び遵守事項(12問)、交通の方法(14問)、
運航(24問)
- 二級(湖川小出力限定)…30分・30問
小型船舶操縦者の心得及び遵守事項(10問)、交通の方法(8問)、
運航(12問)
- 特殊…50分・40問
小型船舶操縦者の心得及び遵守事項(12問)、交通の方法(10問)、
運航(18問)

3 実技試験

【試験科目と試験船】

- 一級、二級…長さ5m程度の船舶
発航前の点検、安全確認、機関運転、トラブルシューティング、解らん・係留、
結索、方位測定、発進、直進、停止、後進、変針(旋回)、蛇行、人命救助、
避航操船、離岸、着岸
- 二級…長さ5m程度の船舶で出力15kw未満の船外機
発航前の点検、安全確認、機関運転、解らん・係留、結索、発進、直進・
停止、変針、人命救助、離岸、着岸
- 特殊…3人乗りの水上オートバイ
発航前の点検、結索、安全確認、機関運転、発進、停止、コース走行、
人命救助

● 合格発表

- 身体検査…身体検査終了後に口頭で発表します。
 - 学科試験
 - 実技試験
 - 総合発表
- 各地方事務所が指定した日に発表します。
(ホームページでも確認できます)

● 免許申請

合格発表後1年以内に運輸局等へ申請してください。

但し、当社で受験された方は合格発表後、
すべて指定海事代理士により申請を行
いますので申請の必要はありません。

なお、免許を取得できるのは次の年齢に達してからです。

- 一級…18歳
- 二級、二級(湖川小出力限定)、特殊…16歳

二級運免許者のうち18歳未満の方は、操船できる船舶が5トン未満
船に限定されます。18歳の誕生日以降は20トン未満船の操船が可
能となります。